2021
発行日 毎月1日 通算発行 423号
7

協会報

今月のトピックス
「災害応急対策資材の流通在庫備蓄に関する協定」締結式 ～災害に備え新たな備蓄方式を導入～

最近の完成工事から
志賀町江添（えぞえ）における砂防事業について
～小江添沢（こえぞえさわ）通常砂防事業～ 石川県中能登土木総合事務所

≪石川の工芸シリーズ㊴≫ 石川県輪島漆芸美術館蔵

沈金春愁文漆箱（ちんきんしゅんしゅうもんうるしばこ）

前史雄（まえふみお）【昭和15（1940）年ー】 重要無形文化財保持者（沈金）

制作年／平成元（1989）年 サイズ／縦30.0×横18.0×高さ13.0cm 技法／沈金
前史雄氏は輪島市に生まれ、金沢美術工芸大学（日本画専攻）卒業後、公立学校教諭を務めるとともに、父・前大峰氏に師事し技術を習得した。本作は朱を基調に濃淡の桜花を色漆で描き、その上に施した沈金により華やかさが強調されている。蓋を開けると身の立ち上がりに花弁と小鳥の飛び交う様子が配され、うららかな春の情景を思わせる。精密な沈金技術と意匠、ならびに器形がよく調和した作品である。

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業
発行所●一般社団法人 石川県建設業協会
〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号
TEL（076）242-1161（代） FAX（076）241-9258
URL-http://www.ishikenkyo.or.jp/

CONTENTS 2021 7

≪石川の工芸シリーズ㊴≫
沈金春愁文漆箱（ちんきんしゅんしゅうもんうるしばこ）
前 史雄（まえ ふみお）

1 今月のトピックス

「災害応急対策資材の流通在庫備蓄に関する協定」締結式
～災害に備え新たな備蓄方式を導入～ …… 1

2 最近の完成工事から

志賀町江添（えぞえ）における砂防事業について　～小江添沢（こえぞえさわ）通常砂防事業～
石川県中能登土木総合事務所 …… 2

3 令和2年度　土木部優良建設工事　知事表彰の紹介　vol.13

真柄・荒木特定建設工事共同企業体 …… 4

令和2年度　土木部優良建設工事　知事表彰の紹介　vol.14

長坂・川元特定建設工事共同企業体 …… 6

4 地区協会コーナー

石川県輪島市『輪島市役所本庁舎新館』
(一社)鳳輪建設業協会 …… 8

5 今月の「輝き！」さん　No.76

辰村道路株式会社　　黒川優汰さん …… 9

6 おすすめ　県政出前講座　vol.11

感染症対策　　石川県健康福祉部健康推進課 …… 10

7 協会だより

正副会長会議・常任理事会合同会議の開催 …… 11
委員会の開催 …… 12
　土木委員会
　　第2回正副委員長会議の開催 …… 12
　建築委員会
　　全体会議の開催 …… 12
　広報・研修委員会
　　委員会の開催 …… 13
　建設技術研修所
　　第43回測量コンテストの開催 …… 14
　　「Zoom」を活用した遠隔臨場講習会の開催 …… 14

8 業界時報

新型コロナウイルスの影響に関する緊急調査結果
(一社)石川県建設業協会・(一社)石川県建築士事務所協会 …… 15
労働災害発生状況 …… 18
令和3年度　建設工事受注高調（元請） …… 18

9 県協会からのお知らせ …… 19

10 地区協会からのお知らせ …… 20

11 関係機関からのお知らせ

厚生労働省より　「賃金引上げ等の実態に関する調査」にご協力ください。 …… 20
国土交通省　北陸地方整備局より　有資格業者の皆様へ　発注者綱紀保持にご協力願います …… 21

今月のトピックス

「災害応急対策資材の流通在庫備蓄に関する協定」締結式
～災害に備え新たな備蓄方式を導入～

開催日時　令和3年6月21日(月)　16：00～16：30
開催場所　石川県建設総合センター
出 席 者　(株)金太　南　志郎（代表取締役社長）、南　哲也（土木開発部長）
　　協　　会　平櫻　保（会長）、藤内拓朗（安全・環境対策特別委員会委員長）
　　山岸　勇（専務理事）、事務局員3名

概　要

(一社)石川県建設業協会は、災害時の応急対策資材を流通在庫備蓄方式で迅速かつ効率的に調達するため、(株)金太(金沢市)と「災害応急対策資材の流通在庫備蓄に関する協定」を締結し、6月21日(月)、石川県建設総合センターで締結式を開催した。

左から藤内拓朗委員長、平櫻　保会長、南　志郎社長、南　哲也土木開発部長

近年、自然災害が頻発・激甚化していることを踏まえ、災害時の国土交通省、県からの協力要請に対する対応の充実・強化を図ることが目的で、同社から購入した資材を平時は在庫として保管してもらい、災害発生などの緊急時に使う流通在庫備蓄方式で対応する。保管施設が不要で、資材を迅速効果的に調達できるほか、在庫が順次更新されるため経年劣化を防ぐメリットがある。購入したブルーシート1,500枚、土のう袋15,000枚、耐候性大型土のう袋750枚は、同社の金沢、能登の2か所の倉庫で分散保管し、有事の際の資材運搬は原則同社が行い費用は協会が負担する。

協定締結式では、平櫻会長が「(株)金太に協力いただき、災害時の応急復旧に必要な資材を迅速に入手して被害を最小限に食い止めることができるようにしたい。」と挨拶。続いて(株)金太の南社長が「備蓄在庫に対する協力は地元企業の使命。緊急時には迅速に対応できるようにしたい。」と挨拶した後、両氏が協定書に押印し相互に交換した。

協定書に記名押印

締結式会場

最近の完成工事から

志賀町江添（えぞえ）における砂防事業について
～小江添沢（こえぞえさわ）通常砂防事業～

石川県中能登土木総合事務所

1. はじめに

羽咋郡志賀町江添地内は、二級河川富来川の左岸側、土石流危険渓流である小江添沢や江添川の下流に位置し、背後には水本山（標高約140m）を擁しております。

小江添沢や江添川の土砂災害（特別）警戒区域には人家7戸、1551年に建立された福誓寺や避難所である稗造（ひえづくり）コミュニティセンターが立地していることに加え、第3次緊急輸送道路である主要地方道輪島富来線が位置するなど、土石流発生時には甚大な被害・影響を及ぼす可能性があることから、早急な対策が必要となっていました。

このため県では、両渓流の砂防堰堤の整備を進め、平成22年3月には江添川の砂防堰堤を完成させております。

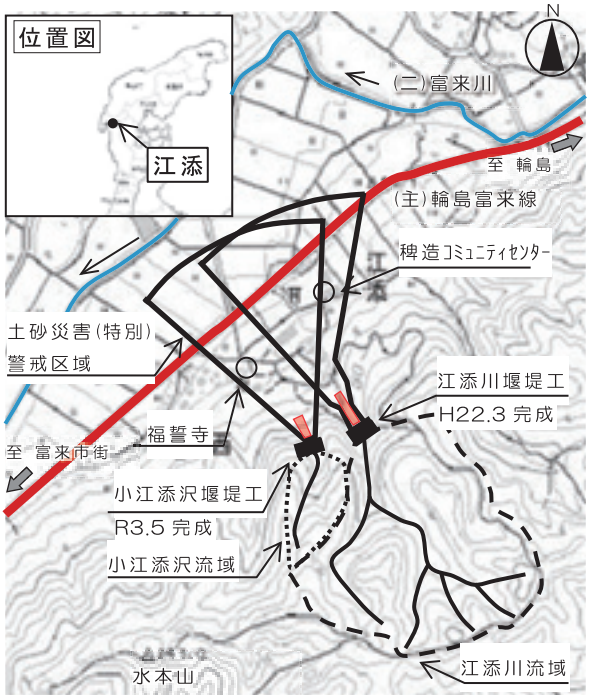


図1　小江添沢事業概要図

2. 事業概要（ハード対策）

残る小江添沢の土石流被害の防止を目的として、平成28年度からは新たな砂防堰堤の整備を進め、今般、令和3年5月に完成の運びとなりました。

事業概要：堰堤工 N＝1基（副堰堤含む）
H＝13.0m、L＝38.0m、V＝2,360m^3
事業期間：平成28年度～令和3年度

写真1　小江添沢砂防堰堤（下流より望む）

写真2　保全対象（上流より望む）

現場は、本堰堤付近の両岸の法長が長いことから、通常のバックホウでは届かず、勾配が急な仮設道路に盛土する施工では重機の安定性の確保が困難となるなど、施工に課題を抱えておりましたが、スライドアーム仕様のバックホウを用いることで、安全かつ早期の施工が可能となりました。

また、冬期のコンクリート打設時には、シート養生、保温マット、保水マットの3重構造で養生を行うとともに、レイタンス除去時には、温水を使用し凍結を防止することで打継目の一体性を高めるなど、コンクリート品質の確保にも努めております。

写真3　スライドアームによる法面整形

写真4　温水によるレイタンス除去

3. ソフト対策の実施

県では、砂防施設を整備するハード対策と併せて、住民の防災意識向上のために啓発活動などのソフト対策にも力を入れております。

平成28年8月には、江添が属する稗造（ひえづくり）地区において、土砂災害に関する勉強会を実施し、地区独自の防災マップの作成を行っております。

防災マップには過去の被災履歴や危険な場所、要配慮者の所在などの情報を、住民自らが記載しており、作成した防災マップを用いた避難訓練を実施するなど、住民の防災意識の向上に努めております。

写真5　防災マップ作成状況（稗造地区）

写真6　避難訓練状況（稗造地区）

4. 終わりに

近年、激しい豪雨による土砂災害が全国各地で発生し、土砂災害から住民の命、財産を守るためには、住民自らが土砂災害に意識を向け、正しく理解し、行政がそれを支援していくという体制が必要だと考えております。

今後もこうした行政・地区・住民の連携を大切にし、ハード、ソフト両面からの土砂災害対策の充実強化に努めてまいります。

令和2年度　土木部優良建設工事　知事表彰の紹介 vol.13

施工企業名：真柄・荒木特定建設工事共同企業体

■工　事　名　金沢外環状道路　海側幹線Ⅳ期　地方道改築工事（浅野川橋梁　山側P6橋脚工）

■工 事 分 野　橋梁工事

■施 工 場 所　金沢市大河端町　地内

■工 事 概 要

橋梁下部工

　橋脚工（張出式鉄筋コンクリート橋脚　H＝16.8m）N＝1基

　基礎杭（場所打ち杭　φ1200mm　L＝37.0m）N＝36本

■工　　期　平成29年9月13日～令和元年6月5日

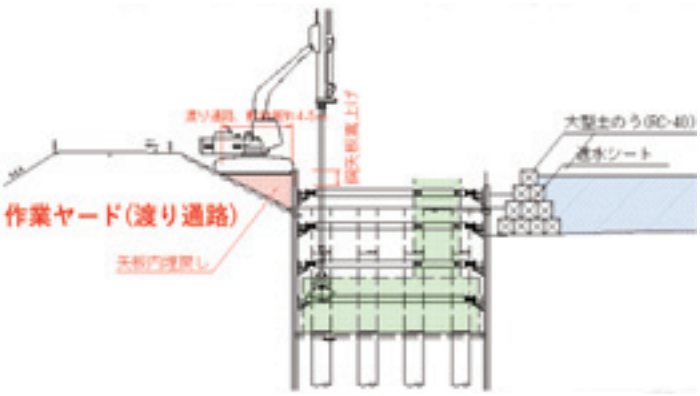
完成写真（近景写真：右岸側よりP6橋脚を望む）

完成写真（空中写真：下流側よりP6橋脚を望む）

■推 薦 理 由

本工事は浅野川の河川区域内において3渇水期を要する橋脚工事であったが、場所打ち杭の重機配置を1台から2台に変更し、出水期中には残置する橋脚本体をライナープレートにより保護するなど綿密な施工計画を検討し、工期短縮に努め2渇水期で完成させた。

品質管理については、出水期中は橋脚主筋が露出することから、防錆剤を塗布し塩ビ管による保護を行い埋戻しを行った。また、躯体のコンクリート打設においては、仮囲いを設置し、養生中の温度変化や脱枠後の外気による乾燥収縮の低減を図り、コンクリート構造物の品質確保に努めた。



作業ヤード設置図（渡り通路）

作業ヤード（渡り通路）からの鋼矢板内掘削状況

柱鉄筋埋戻し養生（1年目）

出水期柱鉄筋防護

柱躯体施工状況（2年目）

張出部躯体養生状況（2年目）

■現場代理人のコメント

現場代理人
西村　章氏

この度は、名誉ある石川県土木部優良建設工事知事表彰を賜り、誠にありがとうございます。これも県央土木総合事務所担当監督員並びに職員の皆様、地域住民の皆様をはじめ工事関係者の方々の協力のおかげであると、深く感謝申し上げます。

本工事での課題としては、①非出水期間での施工、②狭小な河川敷きヤードでの場所打ち杭・橋脚躯体の施工、③1年目～2年目への柱鉄筋の品質確保が挙げられました。

これらの対応策として、①各工種工程計画と実施の差異を把握し遅延の発生しない綿密な工程管理、②作業ヤードの工夫から各種機械の作業スペースの確保、③出水期の河川増水にも露出柱鉄筋が損傷しない養生方法の採用を実施しました。

このような取り組みが実を結び、評価していただけたものと考えております。

当初3年の工期を2年に短縮することができ、事業進捗に微力ながら貢献できたことを励みとし、さらなる技術向上を図れるよう、より一層精進して参りたいと考えております。

令和2年度　土木部優良建設工事　知事表彰の紹介 vol.14

施工企業名：長坂・川元特定建設工事共同企業体

■工　事　名　東京国立近代美術館工芸館移転整備工事（旧陸軍第九師団司令部庁舎）

■工 事 分 野　建築（営繕）工事

■施 工 場 所　金沢市出羽町　地内

■工 事 概 要
旧陸軍第九師団司令部庁舎　移築
木造　2階建て　延べ面積　544㎡

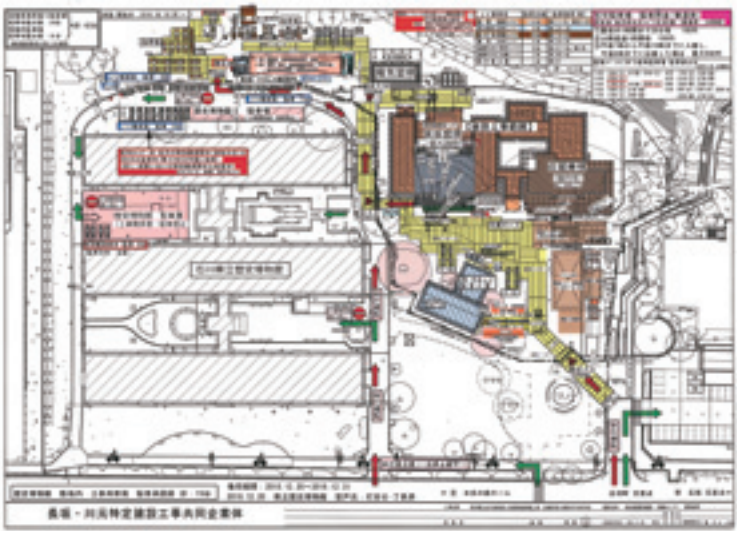
■工　　期　平成29年12月8日～令和元年12月13日

■推 薦 理 由

登録有形文化財建造物の解体・移築工事であり、明治期の洋風建築の特徴的な意匠（外部木製窓、けやき造りの階段、しっくいのレリーフ等）の復元が求められる工事である。解体時には古材の採寸、番付、写真撮影を詳細に行い、形状寸法のリスト表や補強方法の図解を作成するなど施工管理に工夫を行っている。

解体・組立の際の古材（装飾部材、内部階段、石材等）の取り扱いでは、ベニヤ、あて木等を用いることで汚損がないように養生・保護しており、品質管理に配慮して内外装を復元している。

また、木造部分（本工事）と鉄筋コンクリート造部分（別途工事）が一体となる平面混構造の計画であることから、施工基準となるベンチマーク・通り芯を別途工事と共同で設定し、相互に確認を実施するなど、施工精度の確保に主体的に携わっている。



総合仮設計画図

解体着手前（正面）

完成（移築・復元）（正面）

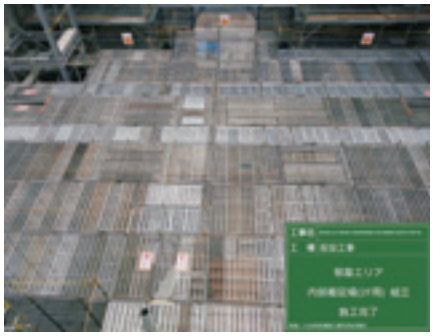
解体着手前（背面）

完成（移築・復元）（背面）

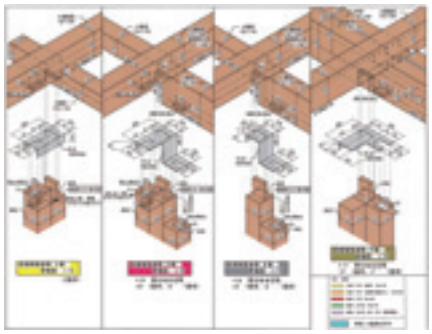
内装解体着手前　再利用階段養生

保管庫内（分別保管）

保管庫内（分別保管）


2F用総足場

小屋組用総足場


部材の仕口に合わせた金物補強図を作図

■現場代理人のコメント

現場代理人
中居賢治氏

この度は、優良建設工事知事表彰を頂き、誠にありがとうございます。監督員、補助監督員の皆様方、また、各工事を担当して頂いた協力業者の方々のおかげで受賞でき、感謝の気持ちでいっぱいであります。

本工事は、県立能楽堂敷地内にある登録有形文化財の建造物を移築・復元するという工事でありました。移築・復元の際は建物の右・左面はRC造であり、2F及び軒桁ラインには、補強構造を設け、RC造と一体化させる構造であったことから、移築・復元整備の適切な品質を確保するために、次の内容を実施しました。

一つ目の内容としましては、各再利用木材には、移築・復元施工時の際、誤用・混用が発生しないよう構造部材及び装飾部材全てに番付を行い、各構造部材断面実測に伴うリスト表の作成、装飾部材に関しましても形状・寸法図の作成及び全ての部材に関して配置場所が明確に分かるよう、施工図の作成を行いました。

二つ目は、移築建物解体時の内装仕上げ材、撤去完了後、骨組状態時にスパン長を計測し設計図との整合性を確認しました。また、レベル測定及び野帳にて現況のFL仕上げ高さ及び各部材高さを押さえ、それに伴う施工図を作成し、RC側に補強鋼材取付用の埋込アンカーボルト施工図及び伏せ・軸組施工図を別途発注業者に配布し、施工時の不具合の抑止を図りました。

移築・復元時の木造とRC造一体となる平面混構造において、別途発注業者との施工精度の管理方法につきましては、次の内容を実施しました。外装に関しましては、外部装飾取付高さの施工図を作成のうえ、相互施工前に現場の各通り・レベル墨より、外部仕上りライン及び各装飾部材の設置高の共同確認を入念に実施しました。また、内部に関しましては、EV廻りエキスパン金物納まり及び1、2Fの取合い部の内壁仕上ラインを各々の平面詳細図を共有のうえ、相互に確認を実施し施工精度の管理に努めました。

安全面に於きましては、移築・復元時の建て方の進捗に応じて、随時、総足場の組立を実施し安全性の確保に努めました。

本工事は約2年間の工事でありましたが、私自身、文化財建造物の施工は初めてであり、監督員・補助監督員の方々のご指導の下での施工でありましたが、全ての事に対して新鮮でとても勉強になりました。今後もお客様に喜んで頂ける品質の高い建築物を施工して行けるよう、この賞を頂けた事を糧にし、日々前進していきたいと思います。

地区協会コーナー

石川県輪島市『輪島市役所本庁舎新館』

(一社)鳳輪建設業協会

輪島市本庁舎は、昭和48年に旧耐震基準で設計・建築されており、平成26年度に実施した耐震診断で耐震性を有していないことが判明したほか、機能面や、空調・電気設備、給排水設備などの老朽化問題を抱えていた。

平成30年11月2日に開催された「輪島市本庁舎等整備審議会」での答申を踏まえ、市民の利便性に配慮した、防災拠点となりうる、コンパクトな庁舎を増築することとなる。

令和元年12月より建設を進め、令和3年3月に完成し5月6日から業務を開始した。

【設計基本方針】

1）防災・災害復旧拠点となる防災庁舎
　災害対策本部機能を2階に集約、災害時に業務を停止させないBCP庁舎

2）ワンフロアーによる市民サービスの向上
　市民利用の多い窓口を1階に集中配置し、市民と職員の動線を東西にわける、明確な動線計画

3）輪島市の歴史・文化・既存庁舎の正面性の継承
　階段状のボリュームで既存庁舎の正面性を継承、漆塗りや県産材など地域資源を活かした内装計画

1階市民ロビー

1階連絡通路（輪島パティオ）

2階吹き抜け･ロビー（エコボイド）

【本庁舎新館の概要】

構　　造：鉄筋コンクリート造
　　一部3階建
延べ床面積：A=2,303.73㎡

1階　市民課、福祉課、税務課
　　環境対策課、会計課
　　指定金融機関

2階　市長室、副市長室、総務部長室
　　総務課、秘書政策課、財政課
　　企画課、防災対策課、監理課

今月の「輝き！」さん No. 76

辰村道路株式会社　　黒川優汰さん
所　　属：工事部 経験年数：5年 年　　齢：24歳

河北郡津幡町太田の辰村道路株式会社津幡工事事務所に、「今月の輝きさん」黒川優汰さんを訪ねました。

ーはじめに、あなたの会社について教えてください。

辰村道路株式会社は、金沢市疋田3丁目に本社を置く社員数55名の会社です。昭和47年10月に設立され、舗装、土木工事をはじめ建築リフォーム事業、アスファルト合材の製造・販売事業を手掛けています。私は工事部に所属し七尾営業所で現場代理人を務めています。

ー出身地、この職種を選んだ理由について教えてください。

私はかほく市出身で、平成28年3月に石川県立羽咋工業高等学校土木科を卒業しました。卒業と同時に辰村道路株式会社に入社し今年で6年目になります。舗装という仕事を選んだ理由は、高校の授業でアスファルト舗装に強い興味を持ったことが始まりで、街で目にする舗装工事現場できれいな舗装路面が出来上がっていく様子や一生懸命に働く作業員の姿にとても惹かれ、自分もこの仕事に就きたいと思ったからです。

ー入社6年目となりますが感想を一言。

道路の舗装修繕工事や上下水道工事に伴う舗装工事を担当していますが、最近では市役所発注の工事を任されています。現場の安全管理や工程管理をはじめ、関係書類の作成など現場代理人の責任の重さを痛感しています。今後も多くの現場を経験し、より大きな現場を任せてもらえるようになりたいと思います。

ー苦労したこと、やりがいを感じることは。

猛暑や極寒の中の作業もあり、辛くて仕事を放り出したい気持ちになることもありますが、無事工事が完了した時にはこの上ない達成感を感じます。2年前から町道の除雪作業にも従事しており、吹雪の中夜通し除雪車を運転することもあります。苦労することもありますが、社会インフラの整備や除雪など、地域住民の生活を守る仕事に携われることにやりがいを感じています。

ー休日の過ごし方等について教えてください。

休日は、先輩とゴルフを楽しんだり友達と買物をしたりしてリフレッシュしています。今はコロナ禍でもあり自宅で映画鑑賞や洗車をして過ごしていますが、一日も早くコロナが収束し緑いっぱいのゴルフ場で思う存分プレーできることを楽しみにしています。

ー子供の頃から剣道をされていたとお聞きしましたが。

小学校3年生から剣道教室に通い始め、高校3年生までの9年間剣道を続け2段を取得しました。剣道を通じて学んだ礼儀作法、チームワークの大切さといったことが仕事でも活かされていると思っています。

ー最後に将来の夢、目標は？

将来的には1級土木施工管理技士を目指しています。一つでも多くの資格を取得し自分自身のスキルを高めるとともに、一人前の現場代理人として周りの人たちからの信頼を深めることができればと思っています。自分が一生懸命頑張ることで一人でも多くの人がこの仕事に興味を持ってくれたらと思います。

けんせつ一番星☆

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日　18：00～18：05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星☆」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

おすすめ県政出前講座 vol.11

今月のテーマ

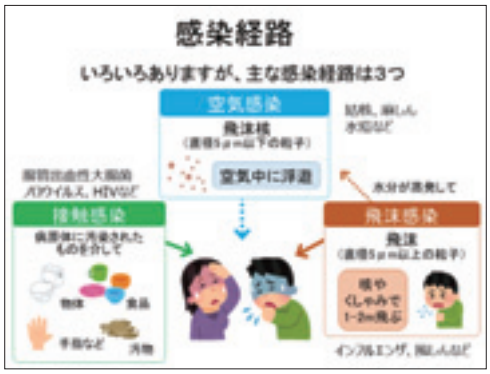
感染症対策

石川県健康福祉部健康推進課

「感染症対策」では、一般的な感染症対策の他、その時に流行している感染症や受講者の方に気をつけていただきたい感染症に関する情報を紹介します。感染症には様々な種類がありますが、基本的な対策は同じです。日頃から、個人や職場において感染症対策に取り組みましょう。

感染症に関する基礎知識

主な感染経路について説明します。

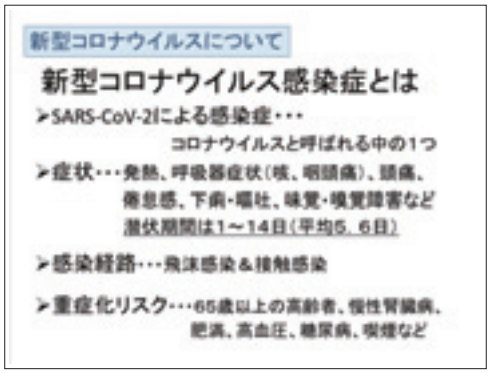


一般的な感染症対策について

日頃から取り組んでいただきたい対策について説明します。

最近の感染症について

新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、結核など、最近の感染症に関する基礎知識や予防方法等について説明します。



新型コロナウイルス感染症について

職場における対策のポイント等について説明します。

県政出前講座について

【テーマは何種類？誰が説明？】

県政出前講座では、上記で紹介したテーマの他、155件のテーマからお好きなテーマを選ぶことができます。説明は各テーマ担当課職員（県庁職員）が説明します。

【費用と所要時間は？】

職員の派遣に関する費用（旅費・軽微な資料代など）は、不要ですが、会場は申込団体でご用意ください。講座の所要時間は1時間から1時間30分程度です。

【受講する人員は？】

おおむね10人以上から受講できます。

【申し込み方法は？】

石川県ホームページから（https：//www.pref.ishikawa.lg.jp/kenmin/demae/）詳しい申し込み方法をご覧いただけます。「石川県　出前講座」で検索してもすぐ見つかります。

パンフレットをお求めの方は、石川県広報広聴室までお問い合わせください。

（石川県広報広聴室　電話：076−225−1362　メール：e130500b@pref.ishikawa.lg.jp）

協 会 だ よ り

正副会長会議・常任理事会合同会議の開催

開催日時　令和3年6月4日(金)　10：30～11：45
開催場所　リモート会議
出 席 者　正副会長4名、常任理事13名、建設青年委員長、山岸専務理事、各地区協会専務理事（事務局長)、協会事務局8名

概　要

冒頭、平櫻会長が、「一時100人を超えた県内の新型コロナウイルス感染者数もここ数日は減少傾向にあり一安心している。全国的にワクチンの集団接種が拡大しつつあるが、我々のような地方の中小企業においては、健康診断に併せてワクチン接種を行うことも一つの方策ではないかと思っている。今後も引き続き職場における感染予防、健康管理にご協力をお願いしたい。また、課題となっている建設キャリアアップシステムに関しては、メリット、デメリット両面あると思うが、将来の担い手確保も見据えて登録業者を一社でも増やせるようご理解ご協力をお願いしたい。」と挨拶。続いて下記議題について説明・報告がなされた。

今回のリモートによる合同会議は初めての試みであったが、トラブルもなく概ねスムーズに進行することができた。

【議題】

1. 6月の行事予定について
2. 会員受注高について
3. 石川県における平準化率（県及び各市町）について
4. 各委員会からの報告について
5. 各地区協会からの報告について
6. その他
   「建設業をめぐる最近の話題」

平櫻会長

リモートによる出席者

委員会の開催

土木委員会

◎第2回正副委員長会議の開催

開催日時　令和3年6月10日(木)　13：30～15：00
開催場所　石川県建設総合センター
出 席 者　正副委員長4名、事務局1名

概　要

会議では、8月に開催する「地区協会との意見交換会」及び新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に考慮した現場視察・研修会について審議・報告した。

建築委員会

◎全体会議の開催

開催日時　令和3年7月1日(木)　10：30～12：00
開催場所　石川県建設総合センター
出 席 者　正副委員長3名、委員31名、事務局1名

概　要

会議に先立ち県参与の畝本秀一氏より「令和3年度の建築住宅行政･営繕行政について」と題して、1)令和3年度の建築住宅行政について､2)令和3年度の営繕工事について､3)令和3年度における営繕工事の注意点について､4)新型コロナウイルス感染症対応マニュアル等について講演をいただいた。

会議では、以下の事項について審議・報告した。

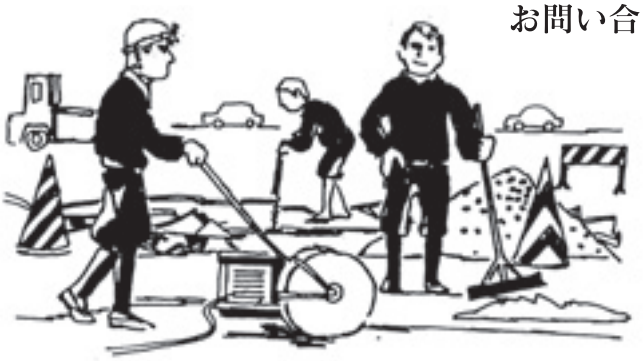
〈審議事項〉

1) 令和3年度の建築委員会の組織について
2) 令和2年度の建築委員会事業等の報告について
3) 令和3年度の建築委員会事業等の承認について

不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度
自　動　車　保　険

お問い合わせは・・・・・・



石川県総合建設業協同組合
損害保険ジャパン株式会社
損保ジャパンパートナーズ株式会社
TEL 076-231-7787
FAX 076-231-7766
〒920-0919　金沢市南町5-20
中屋三井ビル2F

4）その他
・「新型コロナウイルスの影響に関する緊急調査結果」について
・令和2年度新設住宅着工戸数（石川県）について
・令和元年度と令和2年度の建築着工統計について

広報・研修委員会

◎委員会の開催

開催日時　令和3年6月25日(金)　15：30～17：00
開催場所　ANAホリデイ・イン金沢スカイ
出 席 者　正副委員長4名、委員14名、事務局5名

概　要

委員会の冒頭、髙田直人委員長は、「コロナ禍において、在宅勤務やリモートによる会議の導入をはじめ、社会の中でDX（デジタルトランスフォーメーション）が一層進んでいるように思う。我々建設業界においても、将来を見据えてデジタル化にしっかり対応していく必要がある。」と挨拶。その後、協会報7月号の編集計画、研修所の令和3年度事業計画、協会報リニューアル案などについて審議・報告した。

委員会終了後、野村證券(株)金沢支店　ウエルス・パートナー課　フィナンシャルアドバイザー干場康弘氏から、『「SDGs 意志あるお金は未来を変える」地域で応援される企業へ～働き方改革の本質～中小企業の「三方よし」経営』と題し、リモートによる講演をいただいた。

委員会会場

干場康弘氏による講演（リモート）

建設技術研修所

◎第43回測量コンテストの開催

開催日時　令和3年6月18日(金)　9：30～13：30
開催場所　金沢市ものづくり会館及びふれあいゴルフ広場
出 席 者　参加者54名（27チーム）、県測量設計業協会7名、協会事務局6名

概　要

測量コンテストは、(一社)石川県建設業協会と(一社)石川県測量設計業協会が、水準測量の基礎技術を競い合い、技術の向上と親睦を図ることを目的に毎年開催しているもので、競技は地区協会対抗競技に8チーム16名、企業・高校生対抗競技に企業16チーム32名、金沢市立工業高校から3チーム6名、合計27チーム54名が参加し、日頃の業務や実習等で培った技術を競った。

開会式では、髙田直人広報・研修委員長の挨拶に続いて(一社)石川県測量設計業協会の松浦誠治審査委員長から競技のルールやコースの説明がなされた後、外業の競技に移りふれあいゴルフ広場内に設置されたコースで測量作業に取り組んだ。外業の競技に続いて内業の競技も実施された。審査員は、精度や基本動作、所要時間（外・内業）、各側点・往復精度、手簿・成果表を細かくチェックしていた。審査結果は後日通知され、受賞者の表彰式も行われる。

髙田直人広報・研修委員長の開会挨拶

競技に取り組む参加者

◎「Zoom」を活用した遠隔臨場講習会の開催

開催日時　令和3年6月7日(月)、9日(水)、10日(木)、15日(火)
開催場所　石川県建設総合センター他3か所

概　要

今年度から石川県においても試行が予定されている遠隔臨場に対応するため、県内4会場で講習会を開催した。講習会は、受講生を発注者役（会議室）と受注者役（現場・駐車場）の2班に分け、発注者役はパソコンに写る現場の映像を基に確認したい事柄を受注者役に指示し、受注者役はその指示に従ってウエアラブルカメラ等を操作する形で実施した。金沢、小松、七尾、鳳輪の4会場で83名が受講した。

【参加人数】

金沢会場	9：00～12：00	参加人数	32名
七尾会場	9：00～12：00	参加人数	18名
鳳輪会場	9：00～12：00	参加人数	16名
小松会場	9：00～12：00	参加人数	17名
		合計	83名

発注者役（会議室）

発注者からの指示に従い機器を操作する受注者役

業 界 時 報

新型コロナウイルスの影響に関する緊急調査結果

(一社)石川県建設業協会・(一社)石川県建築士事務所協会

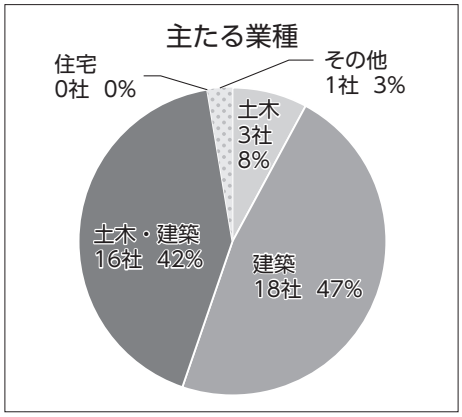
(一社)石川県建設業協会と(一社)石川県建築士事務所協会は、本年5月に新型コロナウイルスの影響に関する緊急調査を実施した。

(一社)石川県建設業協会調査

建築委員会会員40社を対象に調査を実施、38社から回答を得た。

1. 業種別

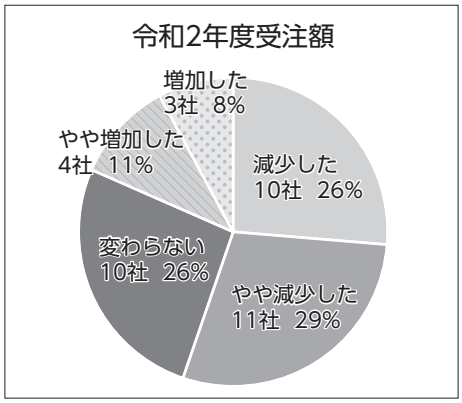
主たる業種については土木3社（8％）、建築18社（47％）、土木・建築16社（42％）、住宅0社（0％）、その他1社（3％）であった。



2. 受注額

令和2年度中の建築工事の受注額は前年度に比べて

①減少した　10社（26％）
②やや減少した　11社（29％）
③変わらない　10社（26％）
④やや増加した　4社（11％）
⑤増加した　3社（8％）であった。



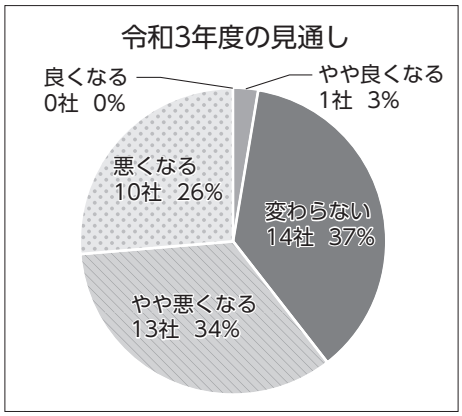
3. 工事への影響

新型コロナウイルスの影響で工事中止となったものが9社（25.7％）で
　14件　工事費総額　32億4千万円　であった。
新型コロナウイルスの影響で工事延期となったものが12社（31.6％）で
　24件　工事費総額　83億84百万円　であった。
中止と延期を合わせると　19社（51％）で
　38件　工事費総額　116億24百万円であった。
影響がなかった会社は　18社（49％）であった。
※設問では物件名まで問うていないので重複している可能性がある。

4. 業績予想

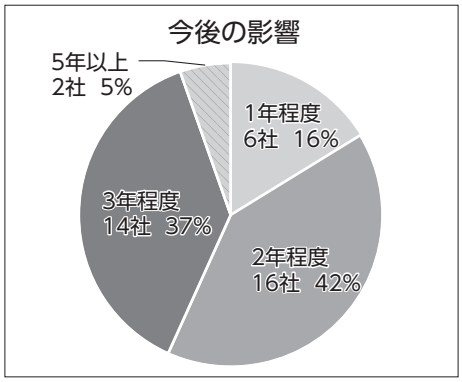
令和3年度の見通しは

①良くなる　0社（0％）
②やや良くなる　1社（3％）
③変わらない　14社（37％）
④やや悪くなる　13社（34％）
⑤悪くなる　10社（26％）



5. 今後の影響

新型コロナウイルスの影響は今後何年続くと思われるかについては
①1年程度　6社（16％）
②2年程度　16社（42％）
③3年程度　14社（37％）
④5年以上　2社（5％）であった。



6. 自由意見

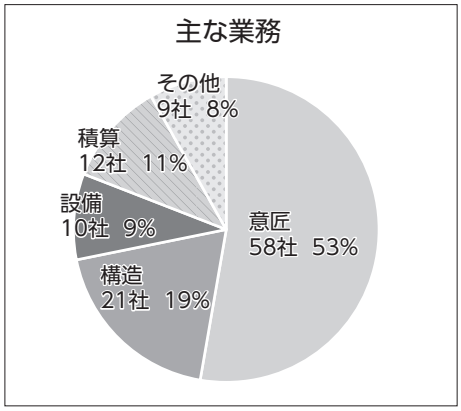
・民間工事の低価格競争の発生が増え始めている。
・コロナウイルスの影響もさることながら、ウッドショックの影響が今後大きくなると予想している。
・建設業がダメージを受けるのは、1～2年先だと思われる。
・遠隔臨場について、発注者、設計監理、施工者の3者協議して、早急に実施し、普及してもらいたい。（システムや使用機器の統一化）
・現場運営で一番の懸念事項として、不特定多数の作業員の入場があることである。
・現場に入場する作業員を絞るため、しっかりとしたゆとりある工期の発注が望ましい。
・現場作業員の休憩場所として非常に広い場所が必要となる。
・今までよりも一人が占める必要面積が広く必要。
・職長打合せも同じく会議室を広くとる必要があるが、実際は難しい。
・仕切りをして使用したり、車内での休憩を行う人が多くなったりしている現状であるが、今後は夏場での熱中症の危険を考えなければいけないので作業場では厳しい季節となってくる。

（一社）石川県建築士事務所協会調査

会員を対象に調査を実施。68社から回答を得た。
〈（注）各設問における回答の構成比の合計は、四捨五入の関係で100％にならない場合がある。〉

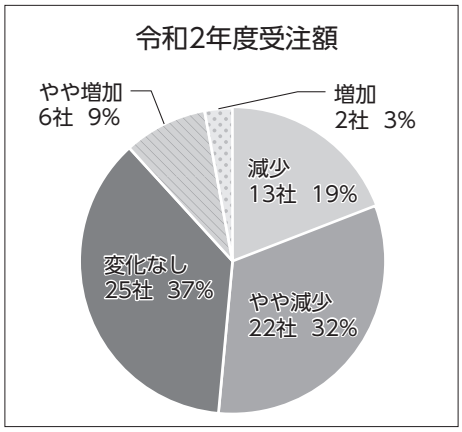
1. 業務別

①意匠　58社（53％）
②構造　21社（19％）
③設備　10社（9％）
④積算　12社（11％）
⑤その他　9社（8％）であった。
（複数回答あり）



2. 受注額

令和2年度の売上高は前年度に比べて
①減少した　13社（19％）
②やや減少した　22社（32％）
③変化なし　25社（37％）
④やや増加した　6社（9％）
⑤増加した　2社（3％）であった。

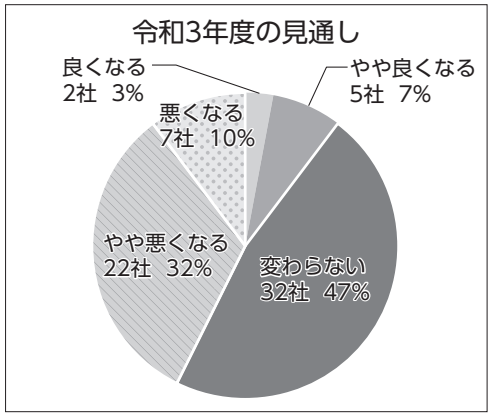


3. 工事への影響

新型コロナウイルスの影響で計画が中止となったものが　22社（32％）で
　　46件　概算工事額で　　90億1,000万円
新型コロナウイルスの影響で計画が延期となったものが　25社（37％）で
　　39件　概算工事額で　　46億7,600万円　であった。
中止と延期を合わせると　34社（50％）で
　　85件　概算工事額で　136億8,600万円　であった。
なかには中止が1件で40億円や25億円となったものや、延期が1件で15億円となった事務所もあった。
影響がなかった事務所は34社（50％）であった。
※設問では物件名まで問うていないので重複している可能性がある。

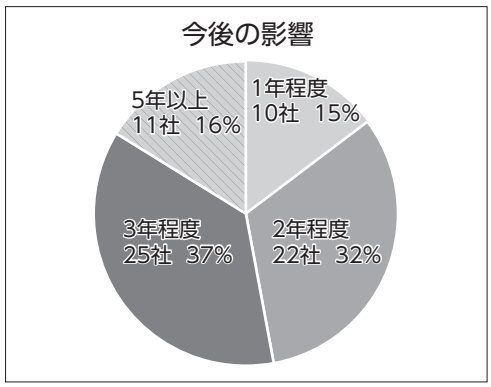
4. 業績予想

令和3年度の見通しは
①良くなる　　2社　（3％）
②やや良くなる　　5社　（7％）
③変わらない　　32社（47％）
④やや悪くなる　　22社（32％）
⑤悪くなる　　7社（10％）であった。



5. 今後の影響

新型コロナウイルスの影響は今後何年続くと思われるかについては、
①1年程度　　10社（15％）
②2年程度　　22社（32％）
③3年程度　　25社（37％）
④5年以上　　11社（16％）であった。



6. 自由意見

・ウッドショック等の2次的影響が心配、県産材に対する補助制度を拡充できないか。
・仕事量の減少化により、受注額のダンピングがこれまで以上に見られ、品質の確保が低下するのではないか。
・建築の進め方にIT化が避けられない状況に加速がかかったと思う。
ITの使い方が上手な若い世代と上手くないけど、建築に対しての対応、知識のある年代との融合が大事で、ITにより設計はできるが体感がないと新たな体験が生まれなくなる。リアルに問題があり、そこにリモートワークも入ってくると、いろいろな人間がかかわる建築の中でのコミュニケーションが不足すると思われる。
・直接会えない中でのコミュニケーション不足による行き違いが出そう。法改正で建築士の責任は重くなっているため、危機退避のサポートが必要。
・設計監理価格はここ数年徐々に上がってきていたが、ここでまた下がりそう。仕事量は数年で持ち直すかもしれないが、価格はいったん下がるとコロナ前水準まで持ち直すには更にかかると思う。建材は上がるし、省エネ改正もあったので設計監理費用にしわ寄せが来ると思われる。

労働災害発生状況
～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（令和3年分）　令和3年5月末　速報

業種別／署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	5	（4）19	2	（4）26	（2）20	265
小松監督署	2	（4）6		（4）8	（3）10	102
七尾監督署	1	①（2）3	1	①（2）5	①（1）9	②47
穴水監督署	2	（1）2		（1）4	3	34
計	10	①(11) 30	3	①(11) 43	①（6）42	②448
前年同期	14	（6）18	①10	①（6）42		③393

（　）内は木建工事　○内は死亡者数

対前年同期比の増減　建設業：42件→43件【1件（2.4％）増加】。全産業：393件→448件【55件（14.0％）増加】

令和3年度　建設工事受注高調（元請）

民　間　（単位100万円）

	土木			建築			計		
	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%
4月分	232	450	51.6%	1,909	3,028	63.0%	2,141	3,478	61.6%
5月分	128	91	140.7%	4,473	983	455.0%	4,601	1,074	428.4%
6月分									
年度累計	360	541	66.5%	6,382	4,011	159.1%	6,742	4,552	148.1%
元年度累計		595	60.5%		2,528	252.5%		3,123	215.9%
30年度累計		502	71.7%		5,024	127.0%		5,526	122.0%

官 公 庁

	土木			建築			計		
	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%
4月分	3,116	2,316	134.5%	1,397	204	684.8%	4,513	2,520	179.1%
5月分	2,789	3,535	78.9%	656	984	66.7%	3,445	4,519	76.2%
6月分									
年度累計	5,905	5,851	100.9%	2,053	1,188	172.8%	7,958	7,039	113.1%
元年度累計		7,634	77.4%		942	217.9%		8,576	92.8%
30年度累計		3,346	176.5%		692	296.7%		4,038	197.1%

合　計（民間＋官公庁）

	令和3年度	令和2年度	%
4月分	6,654	5,998	110.9%
5月分	8,046	5,593	143.9%
6月分			

	令和3年度	令和2年度	%
年度累計	14,700	11,591	126.8%
元年度累計		11,699	125.7%
30年度累計		9,564	153.7%

県協会からのお知らせ

令和3年7月行事予定

7月 1日(木) 建築委員会　全体会議
全建　労働委員会(リモート会議)
石川県建設総合センターの避難及び消火訓練
2日(金) ドローン講習会（6回）
3日(土) ドローン講習会（6回）　(金沢市七曲)
5日(月) 正副会長会議
土木委員会　全体会議
6日(火) 小松工業高校　現場見学会
農林合同セミナー（石川県地場産業振興センター)
7日(水) 土地改良委員会　全体会議
(ANAホリデイ・イン金沢スカイ)
安全・環境対策特別委員会　正副委員長会議
「けんせつフェア北陸in新潟2021」幹事会(Web会議)
(北陸地方整備局)
工事監督者講習会　(奥能登総合事務所)
いしかわ21世紀住まいづくり協議会総会
(石川県地場産業振興センター)
8日(木) 羽咋工業高校　現場見学会
情報共有システム講習会（～9日）
(珠洲建設業協会)
全国建設産業育成支援セミナー
(石川県地場産業振興センター)
女性部会　全体会議
(ANAホリデイ・イン金沢スカイ)
9日(金) 公正採用選考人権啓発協力員会議
(金沢駅西合同庁舎)
防犯街づくり協議会
(石川県地場産業振興センター)
12日(月) 会報編集委員会
品質管理監査会議　(KKRホテル金沢)
13日(火) 羽咋工業高校　現場見学会
広報・研修委員会　企画部会
石川県共同募金会配分委員会
(石川県社会福祉会館)
全建　社会貢献活動中央行事
(東京　経団連会館)
15日(木) 小松工業高校　出前講座　(小松工業高校)
安全・環境対策特別委員会
石川県直轄国道整備促進部会　役員会、総会
(ホテル日航金沢)
16日(金) 経営者講習会inのと2021（奥能登総合事務所)
18日(日) 公明党政経懇話会　(ホテル日航金沢)
20日(火) 石川労働局長との意見交換
「けんせつフェア北陸in新潟2021」実行委員会
(Web会議)　(北陸地方整備局)
21日(水) 北陸地方整備局との意見交換会
(金沢東急ホテル)
26日(月) 工事監督者講習会
27日(火) 事務局打合せ
「Zoom」を活用した遠隔臨場講習会
(小松能美建設業協会)
28日(水)「Zoom」を活用した遠隔臨場講習会
(七尾鹿島建設業協会)
全国技士会　オンラインセミナー
(小松・金沢・七尾)
29日(木)「Zoom」を活用した遠隔臨場講習会
(鳳輪建設業協会)
社会資本セミナー（石川県地場産業振興センター)
測量コンテスト表彰式
30日(金) 北陸農政局長との意見交換会　(北陸農政局)
ドローン講習会（8回）
31日(土) ドローン講習会（8回）　(金沢市七曲)

令和3年8月以降の行事予定

8月 4日(水) 正副会長会議
常任理事会
5日(木) 土木委員会　河北郡市土建協同組合との意見交換会　(河北郡市土建協同組合)
23日(月) 土木委員会　加賀建設業協会との意見交換会
(加賀建設業協会)
土木委員会　小松能美建設業協会との意見交換会
(小松能美建設業協会)
25日(水) 土木委員会　羽咋郡市建設業協会との意見交換会　(羽咋郡市建設業協会)
土木委員会　鳳輪・珠洲建設業協会との意見交換会　(鳳輪建設業協会)
26日(木) 土木委員会　七尾鹿島建設業協会との意見交換会　(七尾鹿島建設業協会)
27日(金) 土木委員会　白山野々市建設業協会との意見交換会　(白山野々市建設業協会)
土木委員会　金沢建設業協会との意見交換会
9月 2日(木) 女性部会　現場見学会　(小松地区)
6日(月) 正副会長会議
15日(水) 全建　協議員会（東京　東京プリンスホテル)
16日(木) 県央農林安全対策協議会　安全パトロール
(予備日9／22(水))　(金沢市)
10月20日(水) けんせつフェア北陸in新潟2021（～21日)
(新潟　新潟市産業振興センター)
26日(火) 地域懇談会　(新潟市)

「協会報」への随筆等投稿（お願い）

①随筆文字数　400字詰め原稿用紙3枚（1,200字以上)
②投稿の期日　毎月25日頃（翌月号の編集締切り)
③協会報の発行　毎月1日発行
(毎月10日前後納入、会員送付)
④謝礼　投稿頂いた記事について薄謝贈呈

(注) お問い合わせは、
(一社)石川県建設業協会事務局広報担当
TEL 076-242-1161（代）内線40番

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

《行事予定》
7月 5日(月)　土木部会　金沢市幹部職員との意見交換会
9日(金)　建築部会　第1回全体会
10日(土)　金沢ブランド・工事看板イメージコンテスト表彰式
13日(火)　青年委員会　技術防災セクション
14日(水)　建築部会　視察研修（静岡方面）（～16日）
16日(金)　土木部会　県央土木幹部職員との意見交換会
20日(火)　青年委員会　情報発信セクション
26日(月)　土木部会　役員会
27日(火)　第1回ゴルフ委員会

《お知らせ》
8月 3日(火)　土木部会　全体会
5日(木)　監理技術者講習会

(一社)加賀建設業協会

《行事予定》
7月30日(金)　建災防加賀分会　安全パトロール

《お知らせ》
8月 2日(月)　石川県南加賀土木総合事務所との意見交換会
8月初旬　道路クリーン作戦

(一社)小松能美建設業協会

《行事予定》
7月 6日(火)　小松工業高校1年生　現場見学会
8日(木)　フルハーネス型安全帯使用特別教育研修
15日(木)　小松工業高校1年生　体験学習
28日(水)　全国技士会　オンラインセミナー

(一社)白山野々市建設業協会

《行事予定》
7月 2日(金)　安全祈願祭
7日(水)　海浜粗大ごみ撤去ボランティア
30日(金)　理事会
石川農林安全対策協議会　役員会

河北郡市土建協同組合

《行事予定》
7月中旬　県央土木総合事務所との意見交換会

(一社)羽咋郡市建設業協会

《行事予定》
7月 7日(水)　監理技術者講習会
15日(木)　農林工事安全対策協議会　総会
農林工事優良現場代理人表彰

《お知らせ》
7月22日(木)　第17回「小学生の見た建設の絵」の募集（～30日）

(一社)七尾鹿島建設業協会

《行事予定》
7月28日(水)　全国技士会　オンラインセミナー

(一社)鳳輪建設業協会

《行事予定》
7月 7日(水)　工事監督者講習会（能登会場）
16日(金)　建設業経営講習会inのと2021
28日(水)　奥能登土木委員会　役員会
奥能登土木委員会　施工管理部会

(一社)珠洲建設業協会

《行事予定》
7月 8日(木)　情報共有システムを用いた電子納品講習会（～9日）
15日(木)　工事現場安全パトロール
16日(金)　献血活動

関係機関からのお知らせ

厚生労働省より

「賃金引上げ等の実態に関する調査」にご協力ください。

厚生労働省では、「令和3年賃金引上げ等の実態に関する調査」を実施します。

この調査は、民間企業における賃金・賞与の改定額、改定率、賃金・賞与の改定方法、改定に至るまでの経緯を把握することを目的として、主要産業に属する会社組織の民営企業で、製造業及び卸売業、小売業については常用労働者30人以上、その他の産業については常用労働者100人以上を雇用する企業のうちから産業別及び企業規模別に選定した約3,600企業を対象とし、毎年1月から12月までの1年間の常用労働者の賃金改定状況について調査するものです。

調査の結果は最低賃金決定のための中央最低賃金審議会（目安に関する小委員会）の審議で使用するほか、社会的関心も高く、労働経済白書をはじめとする賃金分析等において広く活用されており、非常に重要な役割を担った調査となっております。

対象になった企業におかれましては、調査の趣旨、重要性をご理解いただき、何卒調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

国土交通省　北陸地方整備局より

有資格業者の皆様へ

発注者綱紀保持にご協力願います

北陸地方整備局は、国民の信頼を確保するため、

① 発注事務に関する情報管理の徹底
② 事業者等との応接方法
③ 事業者等からの不当な働きかけに対する報告の徹底
④ 執務室の環境整備

などを定め、発注事務に係る綱紀の保持に努めています。

■以下の点に、ご留意ください■

秘密の漏洩防止等のため、執務室への自由な入室を制限しています。
～ ご用の方は、受付又はカウンターで付近の職員にお声かけください ～

オープンな場所での打合せをお願いしています。
～ 原則、複数の職員で対応することとしています ～

指名通知又は競争参加資格確認通知を受けてから入札を執行するまでの間は、営業に関する面会はお断りしています。

※詳しくは、
北陸地方整備局ホームページ（http://www.hrr.mlit.go.jp/）へ
ホーム＞情報公開＞発注者綱紀保持　からご覧ください。

つづきは次ページへ

「不当な働きかけ」は、記録・公表されます！

「不当な働きかけ」とは

1. 事業者等の競争入札への参加又は不参加に関する要求行為
2. 事業者等の受注又は非受注に関する要求行為
3. 非公開又は公開前における予定価格又は低入札価格調査制度の調査基準価格（これを推測できる金額を含む。）に関する情報漏洩要求行為
4. 入札参加者についての公表前における情報漏洩要求行為
5. その他、事業者等への便宜、利益若しくは不利益の誘導又は談合につながるおそれのある要求行為

［ 具体例 ］

NG 〇〇工事の予定価格を教えろ

NG 〇〇工事の調査基準価格はいくらか

NG 〇〇工事の入札参加者数は

NG 入札参加者の技術評価点を教えろ

NG △△社が参加できないような要件を設定しろ

NG 当社が入札参加できるよう分割発注しろ

≪ 事業者と官製談合防止法※ ≫

※入札談合等関与行為の排除及び防止並びに職員による入札等の公正を害すべき行為の処罰に関する法律

官製談合防止法は、一見すると公務員のみに適用され「事業者」には関係ない法律のように思われるかもしれません。しかしながら、刑法第65条第1項に「身分犯の共犯」についての定めがあり、これによって**「事業者」の社員が官製談合防止法第8条に違反した「職員」の共犯とされた**判例もあります。

（名古屋地裁H29.2.21判決）

■官製談合防止法　第8条（職員による入札等の妨害）

職員が、その所属する国等が入札等により行う売買、貸借、請負その他の契約の締結に関し、その職務に反し、事業者その他の者に談合を唆すこと、事業者その他の者に予定価格その他の入札等に関する秘密を教示すること又はその他の方法により、当該入札等の公正を害すべき行為を行ったときは、五年以下の懲役又は二百五十万円以下の罰金に処する。

■刑法　第65条（身分犯の共犯）

犯人の身分によって構成すべき犯罪行為に加功したときは、身分のない者であっても、共犯とする。

国土交通省　北陸地方整備局

新潟市中央区美咲町1－1－1　TEL025-280-8880　（担当：適正業務管理官）